

令和6年度 組織重点目標一覧

課名	組織目標	係名	具体的目標	達成水準	達成状況	達成状況評価
施設管理課	快適で住みよいまちづくりの実現に向け、計画的に適切な道路環境の維持に努めるとともに、地域特性に配慮し、都市と自然が調和した緑豊かで潤いのある都市景観の保全及び町営住宅や定住促進住宅等の適切な維持管理に努め、総合計画の着実な推進を図る。	道路管理係	道路舗装長寿命化計画、橋梁長寿命化計画に基づき計画的な補修や点検を実施し、良好な道路環境の維持管理に努めるとともに、点検・パトロール等を実施し、破損箇所等の早期発見に繋げ、事故の防止を図る。	1 町道大谷地八幡崎線、町道内ノ目北1号線及び町道春日塩釜線について舗装補修工事を施工し、良好な道路環境の維持を図る。 ※施工予定延長 3路線合計 L=480m 2 「道路橋梁長寿命化計画」に基づき計画的に道路橋梁点検を行うことで、安全性の確保並びにライフサイクルコストの縮減を図る。	1 道路舗装長寿命化計画により、大谷地八幡崎線について149.3m実施し完了した。春日塩釜線は240m実施し来年度も引き続き実施を予定している。内ノ目北1号線の実施予定であったが、接続する青山18-1号線の痛みが進んでいることから、計画のも見直しを行い120m実施し、全509.3m行った。 2 道路橋梁長寿命化計画に基づき点検を実施した。今回42橋の内17橋を点検しすべて健全となっている。今後、計画的な修繕を実施することで約18億円（41％）の縮減効果が見込める。また、2橋について補修設計業務が完了し、うち1橋について次年度の補修工事を見込んでいる。	A
		住宅公園係	公園・緑地等については、各施設の規模、利用状況等を考慮しながら、施設の劣化や損傷を未然に防止することを目的にパトロールや点検等、予防保全を重視した維持管理を推進し、安全で安心な施設管理に努める。また、町営住宅等についても、公園・緑地同様に適切な維持管理に努め、入居者の快適な居住環境を確保するとともに、住宅等使用料滞納額の縮減を図る。	1 遊具点検の結果に基づき、劣化、損傷が確認された（Dランクと判定された）遊具及び砂場砂検査で基準値以上となった砂場について、事故防止の観点から、撤去、補修、砂の入れ替え等を行い、利用者の安全確保に努める。 ※令和5年度点検結果 遊具点検D判定 → 3基（対処済） 砂場検査（基準値以上）→ 8箇所（対処済） 2 住宅等使用料滞納額の縮減 公営住宅収納率 （現年分：R6.3.31現在）98％ → 100％（目標値） 公営住宅収納率 （過年度分：R6.3.31現在）6％ → 30％（目標値） 定住促進住宅収納率 （現年分：R6.3.31現在）98％ → 100％（目標値） 定住促進住宅収納率 （過年度分：R6.3.31現在）4.6％ → 30％（目標値）	1 町内公園等の点検業務について 公園、児童遊園、緑地等の定期的なパトロールや点検を実施し、異常箇所については速やかに簡易補修するなど、利用者の安全確保に努め、点検でD判定の遊具が3基あったが、全て補修済みである。また、砂場砂検査で基準値異常となった8箇所については、砂場内の砂を全て入れ替えし、適切な管理に努めた。 2 住宅等使用料滞納額の縮減について 住宅使用料の収納率は、公営住宅及び定住促進住宅ともに、現年度分の収納率は昨年度並みとなっており、概ね目標を達成することができた。過年度分の使用料については、目標値大きく下回っているが、夜間訪問徴収を行うなど徴収を強化し、今後は目標達成に向けて尽力していく。 ・公営住宅収納率 :（現年）98％、（過年度）8％ ・定住促進住宅収納率 :（現年）98％、（過年度）9％	B